

報告者 増田伸也
実施日 平成 23 年 3 月 30 日（水）10 時 30 分～14 時 50 分
場所 浦安市内
視察 当センター、協会関係者

<まとめ>

① 日本の震災の歴史上、今回の浦安市のような震災ケースは、初めて…

過去の震災では、大地震によるもの、あるいは津波被害であったが、津波だったりだが、浦安市の場合は地下の液状化（砂塵等）に伴うはげしい地盤沈下現象から、建築物の損害が甚大であり、ほとんどの家などに傾きが目立ち、上、下水道、ガス管などの破損によるライフラインの断絶など未曾有の被害となった。

又、市面積の 4 分の 3（75%）が埋め立てであるだけに、その被害は生活を脅かしている。

② しかも上記のケースでは国の“災害法”による補償制度の対象外。

地下の液状化からくる災害については“災害法”には規定がない、前例がないことから浦安市として今後国との交渉となる模様。

<参考>

復興の財源について、一般支出を抑えて復興の方に力を入れる（福祉関係の支出の減少も考えられる）とともに、復興の優先順位として、ディズニーリゾートのある舞浜あたりを最優先とすることで、ディズニーリゾートの再開で収入の確保を得てから次の地の復興にあてていくとの話あり。

③ 市行政としての聴覚障害者への対応は…、

- ・情報発信（メール発信） 3月11日～30日午前10時まで延べ1329件
（携帯を持つ市在住の聴覚障害者の登録へ）

- ・今後の課題は、自宅被害の対応（実際家が傾くという聴覚障害者も出ている）

浦安市災害対策本部の中に「倒壊相談コーナー」が設置してあり、聴覚障害者で該当する方には、まず福祉課へ来てもらい、手話通訳をつけて、そのコーナーへの相談につなげていくとのこと。

写真

元の地面の高さだったところ

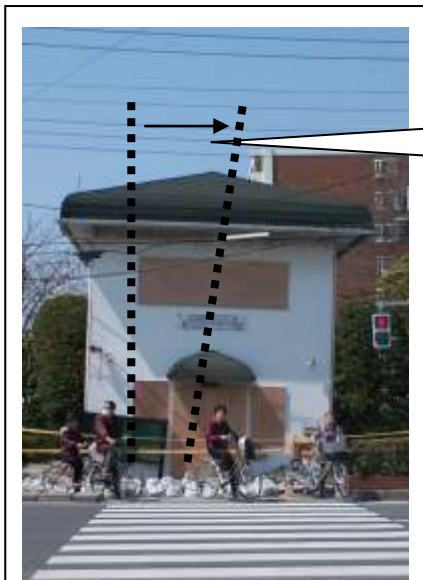
この分、地盤沈下！

この現象があちこちに
目立ち、歩行が危険



地盤沈下により傾く
セブンイレブン





地盤沈下により沈下しながら傾く交番は閉鎖され、警察官は不在！

交番の沈下している状態



ディズニーリゾートのある舞浜駅も凸凹だらけ

ディズニーリゾートのある舞浜駅で撮影
これが元の地面の高さ

こんなに地面が沈下している

